

ほんがいっぱい



よんでみよう!

1・2年生のための本

①『エーミルと小さなイーダ』

アストリッド・リンドグレーン／作 ちい ビヨーン・ベリイ／絵
さんぺいけいこ／訳 やく 岩波書店《AFリ》

エーミルはたいへんないたずらっこ。きょうも、出入口をあけたままにしてひつじをにがしてしまい、ぼつとしてさぎょうごやにとじこめられました。いもうとのイーダはそれがうらやましくて、じぶんもいたずらをしようとしています...



②『しおちゃんとこしょうちゃん』

ルース・エインズワース／作 ふくいんかんしょてん こうもとさちこ／やく・え 福音館書店《Eコ》

ふたごのこねこ、しおちゃんとこしょうちゃんはとってもなかよしです。あるひ、たかいきのてっぺんにのぼったにひきは、こわくておられなくなってしまいました。おおごえで、「ニャー!ニャー!ニャー!」となきました。が、だれもきづいてくれません。



③『アレハンドロの大旅行』

だいにりょこう きたむらえり／さく・え ふくいんかんしょてん 福音館書店《AFキ》

アレハンドロのかぞくはおしゃべりがだいすき。でもアレハンドロだけは、なにも話さないおとなしい子でした。しんぱいしたおとうさんとおかあさんは、アレハンドロにひとり旅をさせることに。さあ、話せるようになるかな?



④『ウォーリーと16人のギャング』

リチャード・ケネディ／ぶん にん マーク・シーモント／え こみやゆう 小宮由／やく だいにっほんとしよ 大日本図書《AFケ》

すなぼこりがたつ小さな町にやってきたのは、大人もこわがる16人のギャングたち。いっぽう、かれらにしょうぶをいどむのは、ちびっこウォーリーただひとり!ウォーリーはギャングたちをおいはらうことができるのでしょうか?



⑤『クリスティーナとおおきなほこ』

パトリシア・リー・ゴーチ／作 やく ドリス・バーン／絵 かいせいしゃ おびかゆうこ／訳 借成社《Eバ》

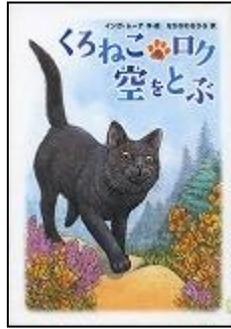
「うわー、こんなおおきなほこ、みたことない!」クリスティーナは、れいぞうこのはいていたほこで、すてきなおしろをつくりました。ところが、となりにすむファッツにこわされてしまいます。クリスティーナが、そのほこでつぎにつくったのはなんでしょう?



⑥『くろねこのロク空をとぶ』

インガ・ムーア／作・絵 ^{さく え} なかがわちひろ／訳 ^{やく とくましよてん} 徳間書店《Fム》

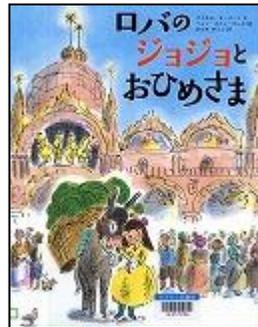
くろねこのロクは、六皿のごはんをぺろりとたべてしまうくいしんぼう。あるひ、かいぬしたちといなかにでかけたロクは、山ねこにごちそうのつかまえかたをおしえてもらいます。ところが、ロブスターに、てをはさまれて、さあたいへん！



⑦『ロバのジョジョとおひめさま』

マイケル・モーパーゴ／文 ^{ぶん} ヘレン・スティーヴンズ／絵 ^え おびかゆうこ／訳 ^{やく とくましよてん} 徳間書店《Eス》

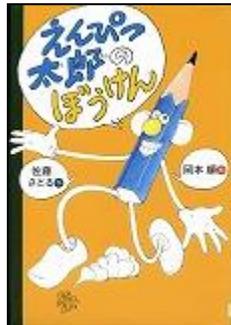
ロバのジョジョは、まいあさ、メロンをたくさんせおって町へうりにいきます。メロンうりのおじさんはいじわるだし、まちの人もうすよごれたジョジョをばかにします。そんなジョジョをうまれてはじめてなでてくれたのは、おひめさまでした。



⑧『えんぴつ太郎のぼうけん』

^{たろう} 佐藤さとる／作 ^{さく} 岡本順／絵 ^え 鈴木出版《A Fサ》

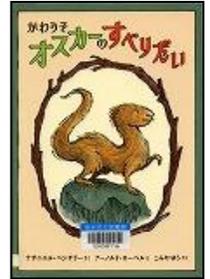
あやしい小人がまほうをかけると、えんぴつに手足と顔がついて、えんぴつ太郎がうごきました。えんぴつ太郎は、とだなのなかで、わすれられたこぶたのゆびにんぎょうとであいます。ぼうやにみつけてほしいとねがうこぶたのために、えんぴつ太郎は…。



⑨『かわうそオスカーのすべりだい』

ナサニエル・ベンチリー／さく ^{さく} アーノルド・ローベル／え ^え こみやゆう／やく ^{やく こうがくしゃ} 好学社《A Fベ》

かわうそそのオスカーは、どてにつくったすべりだいがだいすき。ところが、そのすべりだいがたおれた木でふさがれてしまいました。かわりに、やまのてっぺんからながーいすべりだいをつくりましたが、オスカーのうしろにきつねがしのびよってきて…。



⑩『おとうふ屋さん』

^{いいの} 飯野まき／さく ^{ふくいんかんしよてん} 福音館書店《Eイ》

おとうふ、あぶらあげ、がんもどき。みーんなだいずからできてるってほんとう？おとうふづくりをみてみよう！

⑪『これはのみのぴこ』

^{たにかわしゆん たろう} 谷川俊太郎／作 ^{さく} 和田誠／絵 ^え サンリード《チャ》

「これはのみのぴこ。これはのみのぴこのすんでいるねこのごえもん…」文がだんだん長くなるよ。どこまでひといきでいえるかな？

⑫『あわふきむし』

^{ふじまるあつお} 藤丸篤夫／しゃしん ^{ありさわしげお} 有沢重雄／ぶん ^{ぶん} そうえん社《48》

木についたしろいあわ。だれかのつばじゃないよ。中には、あわふきむしのようちゅうがいるんだ。どうしてあわの中なかにいるのかな？

⑬『ふたごのゴリラ』

ふしはらのじこ／文・絵 ^{ぶん え} 福音館書店《Eフ》

マパとパサはふたごのゴリラ。あるひ、おいかけっこをしていると、いつのまにかみたこともないもりにまよいこんでしまいました。

⑭『だいくとおにろく』

^{まついただし} 松居直／再話 ^{さいわ} 赤羽末吉／画 ^が 福音館書店《M》

だいくは、ながれのはやい川に、はしをかけることになった。こまっているとおにが出てきて、はしをかけるかわりにめだまをくれという。

⑮『ハートのはっぱかたばみ』

^{ただたえこ} 多田多恵子／ぶん ^{ひろのたかこ} 広野多珂子／え ^え 福音館書店《47》

かたばみをさがしてみよう。みつつのハートがあつまったはっぱだよ。じゅくしたみをつつくと、はじけてたねがとびだすんだ。